

生活習慣病研究センター

当センターに生活習慣病研究センターを設置して、働く人を応援できる生活習慣病予防研究を予防医療部長 宗像正徳がセンター長となり、全国の労災病院と協力して、研究に取り組んでいます。

生活習慣病研究センター研究テーマ(平成26年度～平成28年度)

①日本人の勤労者ならびに一般住民における新たな心血管リスクの解明と予防に関する巨理町コホート研究

研究者 東北ろうさい病院治療就労両立支援センター予防医療部長 宗像 正徳

②中国都市部で働く日本人勤労者のストレスと健康障害に関する調査研究

研究者 東北ろうさい病院治療就労両立支援センター予防医療部長 宗像 正徳

③職場高血圧に関する調査研究

研究者 旭労災病院院長 木村 玄次郎

④精神的ストレスの心血管病発症機転に関する調査研究

研究者 神戸労災病院副院長 井上 信孝

⑤動脈硬化危険因子の3次元解析に関する研究

研究者 神戸労災病院副院長 井上 信孝

東北ろうさい病院治療就労両立支援センターでの各事業

治療就労両立支援モデル事業の実施分野

当センターでは、がんの両立支援を実施しており、東京労災病院が作成した事業実施計画や事例収集に係る手引書に基づいて、治療と就労の両立支援の実践により事例収集を行い、収集した事例は、東京労災病院に提供することとなっています。

東京労災病院では、他の労災病院から提供のあった事例も含め、支援事例の集積・分析・評価等の調査研究を行い、医療機関向け支援マニュアルの作成に取り組み、最終的には全国の労災指定医療機関等へ提供し普及することを目的としています。

予防医療モデル事業の研究

(平成26年度開始)

○職域サポート型積極的運動介入のメタボリックシンドローム

改善効果の検証 - J-STOP-METS WAVE 2 study -

○閉経後女性における動脈壁硬化の進行を緩和する

新しい指導法の開発: 禁煙効果の検討

(平成27年度開始)

○(プレ) サルコペニアにおける筋肉増強を目的とした運動指導が動脈壁硬化に及ぼす

影響—無作為化比較試験による検討

(平成28年度開始)

○高血圧患者における握力トレーニングの降圧効果の検討

- 家庭血圧測定を用いたエビデンスの構築 -